

昭和50年9月15日発行
 毎月1日15日発行
 発行所 佐賀県鳥栖市宿町1118
 鳥栖市役所(電33111)

とす市報

9月15日号
 No. 309

市民の動き (9月1日現在)

人		口		世帯数
総数	男	女		
(+117)	(+79)	(+38)	(+29)	
50,891	24,247	26,644	12,602	

()は前月との比較

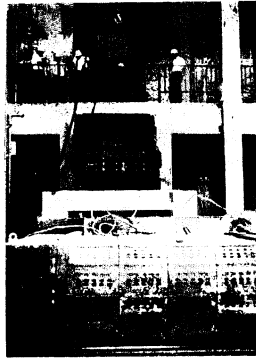
厳しい態度で財政見直す

9月市議会で市長が表明

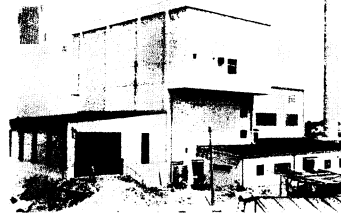
9月市議会定例会は、9月5日から同20日までの会期で開かれています。同議会で市執行部が提案した議案は「市税条例の一部を改正する条例」はじめ12案件。提案理由の説明に当たり、原市長は次のように所信を述べました。以下はその要約。

ご承知のとおり一昨秋以降のオイルショック、国際的インフレーションの進行などに対処して、政府においても各般の財政経済政策を講ぜられているところですが、景気の冷え込みは一向に回復せず、経済界の不況は必然的に国、地方を通じて税収の大幅な減収をもたらし、今や財政危機に直面していることは明らかな事実であります。日本の経済は、過去の高度成長から減速過程に移行し、現段階は転換期であって、インフレの解消と安定成長を指向しており、今後の景気回復の早期復帰は当分の間あり得ないといわれています。

このような抑制基調のもとに、本年度は、塵芥焼却場および市民体育館の建設、学校施設の整備等、膨大な財源を伴う事業を推進しなければならず、さらに、人件費その他義務的経費の増高は著しいものがあります。一方歳入面で、市税の収入は、極端な譲渡所得の落ち込みが大きく、また、法人市民税も、当初見込んでいた7月、9月期の景気立直りの見通しが困難となり、市税の減収は免れない見通しとなっています。さらに地方交付税も、国税三税の落ち込みのため、安易な期待は許されない状態にあります。



このような市財政の危機に当たり、まづ、今後における税収入の状況、国の地方財政対策、とくに地方交付税の取扱い、さらには給与改訂をはじめとする財政需要の増加等、収支の確実な見通しをはあくしながら、税収入、税外収入を問わず、収入の確保に一段の努力



ごみの新焼却場は、内部の仕上げと、機械の据付けにはいっています。左は焼却炉室の火格子(ストーカー)設置工事。

を払います。歳出面においては、経費の節減を計画的に進め、経済の安定成長下における市財政のありかたを根本的に見直し、厳しい態度で慎重な運営を図っていく決意であります。

「肥前の仏教美術展」ひらく

県立博物館で「肥前の仏教美術展」が開かれます。仏像、仏画、高僧の肖像・書画、懸仏、写経、法具、古瓦、経筒、石仏などが展示されます。会期は10月10日～11月9日。観覧料は、おとな 200円、大・高生 150円、中・小生 100円となっています。

一般会計1億6500万の補正を提案

市議会に提案中の補正予算額は、1億6534万円で、総額は52億6141万5000円になっています。補正額の財源は次のとおり。

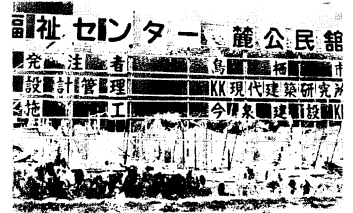
- *国・県支出金 7188万4000円
- *財産収入 710万9000円
- *繰越金 3728万3000円
- *市債 4710万円
- *その他 196万4000円

歳出のおもな内容は、日本住血吸虫病対策の水路コンクリート化事業の1億2538万3000円のほか、ゴミ収集委託料の値上げ分1120万8000円、公共土木災害復旧費1113万8000円などです。また鳥栖中および田代小の校舎建設工事関係費の借入金利息(50年度分)2267万7000円を見込みました。また各種の建設工事の請負契約締結に伴い、工事予算額との差額を減額するなどにより、歳出補正額は1億6534万円となっています。

麓老人センター建設などスタート

田代小、基里小、鳥栖中の3校で、いっせいに改築工事がスタートしました。いずれも7月21日着工、51年3月20日完成を期しています。田代小学校と鳥栖中学校は、特別教室と管理棟の改築、基里小学校は全面改築の初年度、第1期工事です。

また、麓老人福祉センターと麓公民館新築工事も7月21日から進められており、51年2月25日完成を目標としています。ほぼ同じころ町方浅井には、市営住宅1むね(18戸)が完成予定で、工事にはいっています。



公害防止協定に調印

かねて準備を進めていた、市と市内9社との公害防止協定は、9月1日、市役所応接室で調印され、この日から効力を発しました。協定を結んだ9社は、1日の工場排水量が50%を越す誘致企業で、これを機会に、さらに細心の排水処理などあらゆる公害防止への努力を期待します。

協定を結んだ9社名

- ▼北九州ココロラボトリング(株)鳥栖工場(轟木町)▼レンゴー(株)鳥栖工場(同)▼イカリソース(株)九州工場(同)▼小西援助商店鳥栖工場(同)▼キュービー(株)鳥栖工場(田代外町)▼ニッカウ井スキー(株)九州工場(姫方町)▼日本エネットパイプ(株)鳥栖工場(曾根崎町)▼九州三共(株)(姫方町)▼九州ゴム加工(株)(村田町)

協定内容のあらましは、8月1日号とす市報で紹介したとおりです。これで市が防止協定を結んだ企業は13社になりました。

気軽に老人センターへ

- 古野町の老人福祉センターでは、次のような催しが無料で行われています。60歳以上のかたならだれでも利用できます。
- *舞踊講習会 毎週月曜日
 - *囲碁・将棋 5日・15日・25日(この日が土曜または日曜の場合は月曜日)
 - *健康相談 第2火曜日・第2金曜日 第4金曜日
 - *講演会 第2水曜日
 - *映画会 第4水曜日

市職員募集 10月1日から受付

市は、昭和51年4月1日から同52年3月31日までの間に採用予定の職員を募集します。採用試験は、県人事委員会に委託して、県内市町村統一で行います。

1 試験区分および採用予定人員

- (1)一般事務(男子) 5人
- (2)一般事務(女子) 1人
- (3)保母 2人

採用は、退職などにより職員の定員に欠員が生じた場合に限って行います。試験は高卒程度の教養試験です。

2 受験資格

昭和25年4月2日から同33年4月1日までに生まれた人で、学歴は問いません

が、昭和50年4月1日から引き続き市内に居住している人に限ります。

保母については、保母の資格を持つてい者とします。

3 給与

給与は高卒(18歳)で月額6万2500円のほか、期末勤勉手当、年間5.2か月分などの手当が支給されます。

4 受付期間

10月1日から10月20日まで、次の係で受付けます。

鳥栖市役所総務課職員係
 鳥栖市宿町1118番地 干841
 代表電話33111 内線301

老人への善意をつく

昭和47年以來、市内の高齢者の肖像写真を撮って、敬老の日にプレゼントを続けている植月恭介さん(57歳、曾根崎町)は、ことしも幸津町の中川原たまさん(92歳)など12人

の写真を福祉事務所に寄せられました。これで47年以來ことしまでの写真は45枚に達しています。

市からもプレゼント

敬老の日を記念して、市は次のように贈物をしました。

- 最高齢者(日山邦三吉さん97歳)に毛布とまくら
 - 第2位から第10位までに敷布とまくら
 - 上記以外の90歳以上19人に敷布セットとホームウェア
 - 88歳(米寿)の19人に金杯
- また、70歳以上の2513人(男1021人、女1492人)1人につき1000円の割で敬老会の費用を委託しています。このほか果から、88歳以上60人にたいし1人1万円、88歳の19人には湯のみが贈られました。

国勢調査

調査員さん交替

国勢調査の調査員に次のとおり交替がありました。()はやめたかた。

- 本 町…諸永只治(松永フミエ)、権藤市次郎(権藤信一)
- 儀 徳 町…陣内英典(古沢秀雄)
- 村 田 町…加賀田時夫(村田文雄)
- 原古賀町…吉田綱(板橋泰造)

杉岡さんなど6人表彰

秋の全国交通安全運動の初日に当たる9月22日、鳥栖市交通対策協議会(会長=原市長)は、臨時会を開き、次の6人を、交通安全に対する功績により表彰することにしています。

- ▼杉岡健児さん(交通指導員、古賀町)
- ▼佐藤光雄さん(交通指導員、永吉町)
- ▼高田宅一さん(交通指導員、轟木町)
- ▼佐々木田策さん(交通指導員、山都町)
- ▼天本徳寿さん(交通指導員、曾根崎町)
- ▼江口忠さん(交通指導員、村田町住宅)

9月22日～10月1日は秋の全国交通安全運動の期間です

急ぐほど 減らす燃料 増す危険(運転者用)

手をかそう ちっちゃな子どもとお年寄り(歩行者用)

とびだすな あのみちそのみち こうさてん(子ども用)

心配ごとのある人の

ために「無料」調停相談

10月1日「法の日」の記念行事として、次のとおり調停相談会が開催され、弁護士や家庭裁判所書記官、調停委員が相談に応じます。

無料ですから、お気軽にお出かけください。
と き 10月4日 午前10時～午後3時
と ころ 中央公民館(本町三丁目)
相談例 ・交通事故による損害賠償・宅地建物・商事などの民事一般の争いごと・離婚・夫婦間の調整・相続等家庭内の争いごとについて

年金相談ひらく

佐賀社会保険事務所と市役所国民年金係は合同で、国民年金に関するいろいろな相談をお受けします。

日 時 9月23日 午前10時～午後3時
場 所 市役所市民課相談室
今年末は、特例納付の期限になりますので、明治44年4月2日以降生まれの人で、年金の保障が何もない人は、ぜひおいでくださるようお待ちしております。国民年金に限らず、厚生年金、その他の年金についてもご相談ください。

有権者は3万3964人

鳥栖市の9月10日現在の有権者数は、3万3964人で、男1万5782人、女1万8182人となっています。9月10日は定時登録の日です。

前号訂正 4ページ、結核健康診断の日どりのうち、「京町」が落ちていました。京町は「9月25日、13.00～15.00、P.L鳥栖教会」です。追加しておわび申し上げます。

大会は8月23日、佐賀県体育館で開き、県内各地の子選を経て選ばれた15チームが、華やかに技を競いました。特に、敢闘賞の田代昌町老人クラブは、鳥栖地区予選以上に元気のよい踊りを見せ、何回も拍手をわかせました。

佐賀団体の歌、佐賀団体音頭、佐賀県民の歌のステレオ盤(17.5万円、400円)は、佐藤ラジオ電気商会、豊増電気商会で販売しています。下音響盤は売切れということです。

夜を歩こう 鳥栖～太宰府

秋の夜長を、テクテク歩いて20%。第2回夜間歩け歩き大会があります。昨年は6歳から69歳までの80人が参加しましたが、今回も多数ご参加ください。

コース 鳥栖～太宰府 約20%
集 合 9月27日午後11時30分受付開始
鳥栖市中央公民館前
出 発 9月28日午前零時30分
到 着 午前6時30分ごろ。現地解散
主 催 サークル四季
(問合せは、商工会議所内、佐藤または横山へ。電話③3121)

カンナ鮮やか



この夏、鮮やかな色を見せたカンナは、霜のおりるまでまた咲き続けます 9月4日には、養蜂組合(中島博未組合長)のみなさんをお願いして、佐賀競馬場周

迎のカンナの草刈りと施肥をしていただきました
このほかカンナは筑紫野バイパスや中央通りにも咲いています。

自衛隊の願書受付

自衛隊に、50年度から「一般曹候補学生」制度ができ、目下願書を受けています。この制度は高校卒業者(卒業見込も含む)を対象として、陸、海、航空自衛隊の優秀な技術者を養成するため、本年度から新しく設けられた制度です。2年間の特別教育を修了すると、3等陸、海、空曹に昇任し、各種部隊に配置され、活躍することになります。

願書受付は9月30日まで。試験は10月19日(日曜)で入隊は51年3月下旬になっています。くわしくは、自衛隊佐賀地方連絡部鳥栖募集事務所(電話③-4077)へお問合せください。

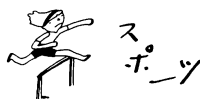
荒木さんが母子相談員に

母子家庭相談員が次のとおり交替しました。

- 新 荒 木 昌 子さん(古賀町)
 - 旧 執 行 正千代さん(三島町)
- 母子家庭相談は、毎週火曜と金曜に、福祉事務所で開かれており、母子家庭への融資はじめ、生活全般について相談を受けています。相談は無料ですから、気軽においでください。

お題は「坂」

昭和51年歌会始のお題は「坂」と決められました。詠進の期間は、50年9月1日から10月11日まで。詠進の要領は、総務課庶務係へお問合せください。



九州中学校水泳大会で、市内の中学生が次のような好成績を上げました。同大会は、8月28日と29日、別府市青山プールで行われました。

- 【背泳 100・200優勝】栗原剛(鳥栖中3年)
- 【自由形1500第3位】山田勝也(鳥栖中2年)
- 【個人メドレー 400第4位】酒井真由美(鳥栖中2年)

第3回スポーツ教室バレーボール中央大会は、9月7日鳥栖中学校体育館で行い、山浦町の優勝が決まりました。決勝トーナメントの成績は次のとおりです。田代→鳥栖北B(2:1)、山浦→鳥栖北A(2:0)、山浦→田代(2:0)

国体音頭決勝大会

火曜金曜部会は2位

国体音頭舞踊コンクール決勝大会で、鳥栖代表の鳥栖民謡クラブ火曜金曜部会(一般の部)は第2位、田代昌町老人クラブ(老人・子どもの部)は敢闘賞の栄誉に輝きました。